



いぶき 第83号
 発行者 吉野 公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<https://www.kagawah.johas.go.jp>

新年のご挨拶

香川労災病院 病院長 吉野 公博



皆さん、明けましておめでとうございます。令和4年が明けました。令和になって4年目となる今年、本当に時が巡るのは早いものです。

さてここ2年間、コロナ肺炎に振り回された感があります。皆様も日々感染におびえ、外出もままならない生活を強いられたことと思います。幸いにも、この文章を書いている時点では、香川県では、殆ど感染者はなく、平穏な状況となっています。これが続いて収束に向かってほしいものです。いろんなことがあると思いますが、適応力を発揮して対応し、よりよい生活として参りましょう。

香川労災病院はこの間、

県医師会、市健康福祉課など関係機関と連絡を取り合い、意見交換を行ってコロナ肺炎に対応して参りました。坂出市立病院が軽症患者を、当院が中等症から重症者を引き受けるというすみ分けができ、一般救急を休止することなく地域医療に貢献できたと考えます。丸亀市医師会は、早くからPCR検査センターを立ち上げ、発熱患者の検査を円滑に出来るように対処されました。これも、地域中核病院である当院にとつて、多様な患者さんを受け入れる立場から大変な助けとなりました。また、市医師会と市行政が行う集団接種でも土曜日の枠を引き受け、労災病院から医師、看護師、薬剤師を派遣し、円滑に接種を行うことが出来ました。市が大規模接種会場を新たに建設したことは、多くの方を円滑に短期間に接種するためには有用であったと考えます。そして、県内でクラスターが発生した時には、県からの要請に応じて感染

管理看護師、医師を派遣して、その対応方法の指導や実践、今後の感染対応の計画立案など多岐にわたって貢献することができました。また、国からの要請で、感染対応の出来る看護師を神戸、沖縄、東京へと派遣し、各医療機関の戦力として活躍すると共に、当院とは違った環境で新しい経験を積むことが出来たことは、今後につながるものと考えます。今回のコロナ肺炎は未だ収まっておらず、引き続き気を緩めることなく、御協力をお願いするともに、収束することを願います。

院内においては、ダビンチ手術が少しずつ軌道に乗って始めてきていますが、やはりコロナ肺炎の影響か件数は伸びません。ただ、コロナ肺炎の感染を恐れるあまり、健診を定期的に受けられた方が、受けないといったことでがんの早期発見が出来ず、来院されたときには手術が出来ないと言った事例もあり、健診はできるだけ受けられるようお勧め致します。当院はその診療理念に、がん診療を挙げています。当院は令和3年4月より、地域がん診療連携拠点病院の高度型に認定

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
 安全で安心のよりよい
 医療と看護を提供します

が、できるだけ便宜を図るよう計画しております。御協力をお願い致します。

近年、両立支援という言葉でその普及をはかっている事業があります。これは、病気になられた方に、可能なら治療をしながら仕事を続けることを手助けする制度です。病気になる前から、仕事を辞めないといけないということはありません。当院では、がんや脳卒中などいろいろな病気に罹患された患者さんの相談に乗り、医師、薬剤師、認定看護師、社会福祉士、理学療法士、企業の担当者、産業医など多くの関係者が関わって仕事の継続を支援しております。また、長期にわたる治療等を受けながら再就職につなげる就職支援事業をハローワークと協力しながら行っています。気軽に相談してください。

当院は、急性期医療とがん診療、地域連携を病院の主軸に掲げています。本年もこの理念にふさわしい病院として活動していきたいと考えております。関係各位の御協力と御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。マスク、手洗い、うがいは忘れずに。コロナに負けないように頑張りましょう。

当院でもマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります

医事課長 山本 尚宏

令和3年10月から本格稼働したこの制度、当院でも利用できるようになります。

メリットはいくつかありますが主なものについて説明します。

- ①ご本人が同意をすれば特定健診や今までに使った薬剤情報が医師等と共有でき、より適切な医療が受けられる。
- ②限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払が免除される。
- ③カードリーダーで顔写真を確認すれば医療保険の資格確認ができる。

マイナンバーカードを健康保険証として利用するには申込が必要です。詳しくは厚労省のホームページなどでご確認ください。当院の認証付きカードリーダーでも申し込み可能です。

なお、マイナンバーカードの普及率はまだ40%と言われているので、まだの方はこの機会に申請されたいかがでしょうか。

当院で利用開始される際はホームページ・院内掲示等でお知らせいたします。

マイナ受付
対応しています

医療機関や薬局で、保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな方法。それが「マイナ受付」です。

マイナンバーカードが**保険証として使えます。**

マイナンバーカードを保険証として使うと

- POINT ① より良い医療が受けられます。
- POINT ② 手続きなしで限度額以上の一時的な支払いが不要に！

このステッカーが目印!

事前に登録するだけで利用できます!

詳しくは [マイナポータル](#)

出典：厚生労働省

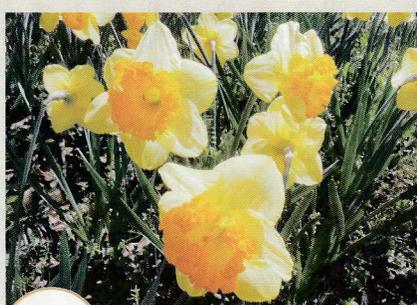
行動心理症状

(何度も同じことを聞く)の対応法

認知症看護認定看護師 吉川 明美

認知症の症状の一つに、数分前のエピソードを覚えておくことができない記憶障害から、何度も同じことを尋ねることがあります。その時に強い口調で返事をしたり、無視をする対応は良くない対応です。エピソードは覚えていなくても、「怒られて悲しい」など感情は残り、不安が強くなる可能性があります。

対応法は、何度でも答えることです。しかし、何度も答えることは大変です。メモ(「いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのよう」に)をわかるように書く)を作り、聞かれるたびに見せることも一つの方法です。また、予定や約束は直前に伝える方が良いこともあります。もしかすると、「何か大事なことを忘れていないか」という不安から何度も同じことを聞いている可能性もあります。一緒にお茶を飲むなど気分転換を促したり、違う話題にきりかえるなどの方法もあります。お互いがストレスにならないよう、色々な対応を試してみましょう。



四季の植物 **水仙(すいせん)**
ヒガンバナ科・スイセン属

西4病棟看護師・高橋希巳江
2~4月に咲く球根植物。雪の中でも春の訪れを告げるので雪中花(せっちゅうか)とも呼ばれ、花のほのかな甘い香りは天然香料として香水にも使われます。花言葉は「自己愛・神秘」、1月4・13日の誕生花です。

連載 ①

丸亀城と城下町

丸亀城が廃止されていたころ

平成二十七年(二〇一五)三月、香川大学を定年退職後、香川県と県内市町の文化財保存と活用、市史編さんに関する審議会・委員会の委員を務める一方で、一般の方対象の生涯学習に携わってまいりました。丸亀市に關わっては、平成七年度まで『新編丸亀市史』編さん委員会委員を務め、同二七年度より丸亀市立資料館学芸委員会委員を務めていました。本号より四回にわたって、丸亀城とその城下町についてお話しいたします。丸亀城が生駒親正により

築かれたのは、慶長二年(一五九七)春のことと伝えられています。その十年ほど前の天正一五年(一五八七)、豊臣秀吉から讃岐一国を与えられた親正は、はじめ東讃の引田城に入り、ついで宇多津の平山城に移り、翌年にはのちの高松城の築城に取りかかります。また、観音寺には秀吉の直轄地があり代官が置かれていました。いずれの地も瀬戸内海に面し港を備えていることが注目されます。当時の政治・経済・軍事の中心地であった大坂・京都との瀬戸

内海の海上交通や淀川水系の水上交通を使つての結びつきが重視されていたからです。

丸亀城には、父親正の跡をつぐ一正が居住して西讃岐支配の拠点としていましたが、慶長五年の関ヶ原の合戦に際し、大坂方についた親正が責任を取つて隠居すると、一正は高松城へ移り、丸亀城には城代を置きました。同一五年、一正が没するとその子正俊が家督を継ぎ、丸亀から高松へ移ります。このとき、丸亀の町人たちは高松城下へ移り、丸亀町ができます。現在の高松市に丸亀町がある由来です。

内海を見ると樹木の茂った小山が描かれています。これが廃止された丸亀城の跡です。このような事情で、丸亀城は一旦廃止されました。



図1

香川大学名誉教授 田中健二

田中健二氏プロフィール



田中健二さんは、香川大学名誉教授でご専門は日本中近世史です。多年にわたつて香川県文化財保護審議会の委員を務められ、教育文化功労者として令和元年に県知事表彰をうけていらつしやいます。

慶長二〇年(元和元年)の豊臣家滅亡後、江戸幕府は一国一城令を出します。丸亀城は廃城となりました。

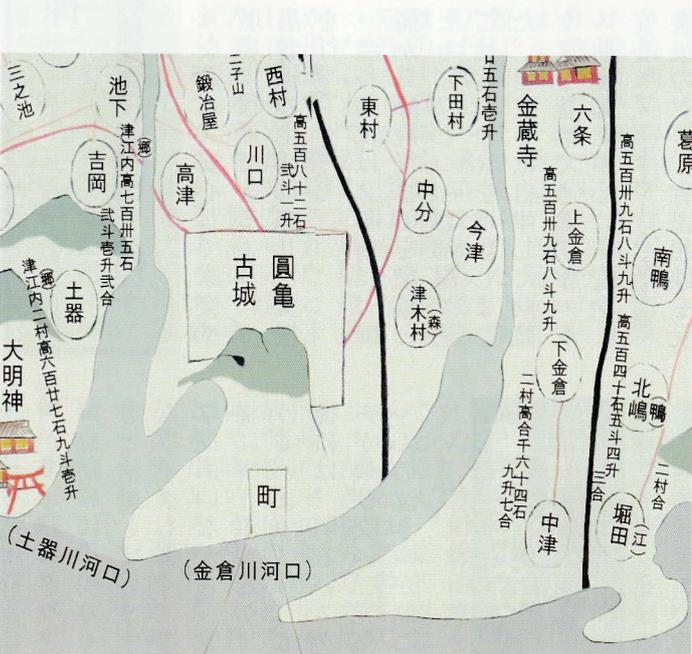


図2

【図1】と比べながら記事を見ますと、例えば、丸亀市内の津森が「津木村」、多度津町の北嶋が「北嶋」など明らかに誤写があります。

この絵図は、他国の例からみて、寛永五年に江戸幕府へ提出された国絵図の写本と推定されます。よく似たものが大分県臼杵市の市立歴史資料館にあります。この図で注目されるのは、丸亀古城の海側に「町」と記されていて、廃城後も町は残っていたこと、金倉川の河口が大きく東へ振れていることです。

【図2】よりのちに製作された【図1】では、丸亀城跡の小山の海側に村名を示す小判形の中に円亀と記されており、当時は村となっていたことがわかります。

また、金倉川は現在の河道と同じく、今津と下金倉の間をまっすぐに流れて瀬戸内海へ入っています。この間に金倉川の流路は付け替えられたと判断されます。

【図1】に「三浦」が見えますが、これは丸亀城築城後に、坂出の御供所、聖通寺山の西麓の平山から浦人を移住させて成立した御供

所・北平山・西平山の三浦のことです。廃城後、町人の大部分は高松へ移住したのですが、海を生業の場とする人々は残ったのでしょう。彼らが住んでいた場所は、寛永一九年、あらたに西讃岐の領主となった山崎家治によって丸亀城が再建されたとき、「古町」と呼ばれました。



次号では、山崎氏によって丸亀城が再建されたところのお話をします。

部署紹介「西3病棟」

西3病棟師長 澤田 裕子

西3病棟は産婦人科・内科・外科・形成外科の混合病棟であり、院内唯一の女性病棟です。「女性に優しい病棟」「患者・家族から信頼され選ばれる病棟」「スタッフがやりがいを持って活動できる病棟」をめざしています。

子宮がんや乳がん等の治療には、手術、化学療法、放射線治療が行われます。それぞれの治療において、細やかな説明や個々の症状に応じたケアがスムーズに行えるよう、常に医師・薬剤師・各領域の認定看護師・専門看護師等と連携をと

りながら、安心して家庭や職場に復帰できるように、患者様の生活に応じた支援を行っています。

産科病棟は2年前に、陣痛から分娩後までを家族とともにひとつのお部屋で過ごせるLDRを増設しました。当院では自律して助産ケアを提供できるアドバン

ス助産師を中心に、安全・安心・アットホームなお産、産後のケア、育児相談を受けることができます。

「西3病棟に入院してよかった」という多くの患者様の声や、「またここで生みたい。ここで生んでよか

この度、10年ぶりに香川に帰還することになりました。皆様のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひします。

令和4年1月より放射線科に赴任しました、内ノ村聡と申します。

出身は高知県で、香川医科大学を平成9年に卒業後、附属病院や栗林病院に勤務しました。前任は新居浜太鼓祭り(喧嘩祭り?)で有名な愛媛県新居浜市にある住友別子病院です。



香川労災病院は今年も感染予防を含め、地域の皆様に安全で安心のより良い医療と看護を提供できるよう、努力と研鑽を重ねてまいります。

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろな面で制限をされることが多い年でした。感染者数が落ち着きだしていることもあり、少しずつ「新たな日常」を肌で感じる機会も増えてきております。

編集だより

患者サービス向上委員 伊藤 光男

「つた。」という妊産婦さまの声が多く、スタッフはその声を励みに、明るくいきいきと活動しています。チームワークもよく、主体的に学びあいながら、常に患者様に寄り添ったケアを心がけています。今日も西3病棟には、明るいスタッフの声飛び交い、元気な赤ちゃんの泣き声が聞こえてきています。